

ダイバーシティ経営企業 認定要件該当表

企業名

認定要件		取組内容	入力
1	取組方針	(1) 多様な人材が活躍することを経営理念として位置づけ、従業員と共有している	
		(2) 経営者・管理者が従業員と現場の課題等に関して対話する機会を設けている	
		(3) ダイバーシティ経営の推進に向けて従業員の意識啓発を行っている	
		(4) ダイバーシティ経営を生かした活発なコミュニケーションが行われている	
2	推進体制	(1) 多様な人材の採用を積極的に行っている	
		(2) 昇任・昇格について、従業員の能力に応じた基準を定めている	
		(3) 勤務(形態・時間・場所)に関して柔軟な考え方・制度がある	
		(4) インターンシップ受入れ、トライアル雇用を実施している	
		(5) 意欲と能力に応じて、パート労働者等が正規雇用へ移行できる制度や取組みがある	
		(6) 従業員の副業・兼業を認めている	
		(7) 定年年齢を65歳以上に引き上げている、又は定年制度を廃止している	
		(8) 従業員の今後の業務やキャリア形成の希望を重視・尊重している	
		(9) 能力開発に投資(時間の確保、予算化)している	
		(10) 従業員の特性を踏まえた担当業務や環境整備等を行っている	
		(11) 各業務のマニュアル整備ができています	
		(12) 職場におけるハラスメントから従業員を守るための仕組みがある	
3	環境整備	(1) 長時間労働を抑制するため環境を整備している	
		(2) 休暇取得を推奨している	
		(3) 法律上義務化されていない(夏季休暇・年末年始以外)独自の休暇制度を設けている	
		(4) 育児休業や育児に関する休暇について、法令を超えた制度がある	
		(5) 男性の育児休暇制度等を採用している	
		(6) 事業所内保育所の設置、保育施設利用補助等、子育て支援サービスを行っている	
		(7) 介護休業や介護に関する休暇について、法令を超えた制度がある	
		(8) 育児・介護休業中の従業員が職場復帰しやすくなるための取組みを行っている	
		(9) 療養中・療養後の従業員の状況に合わせた支援を行っている	
		(10) 出産・育児・介護等を理由に退職した従業員を対象とした再雇用制度がある	
4	独自実施 (自由記述)	(1)	
		(2)	
該当項目			0